

全国ユース 環境ネットワーク

全国ユース環境活動発表大会
Web発表大会 開催決定！
詳しくは本誌をご覧ください。



学校法人静岡理工科大学星陵高等学校



香川県立多度津高等学校

2019年度
第5回全国ユース
環境活動発表大会
全国大会 発表風景



京都府立木津高等学校



沖縄県立沖縄水産高等学校

新型コロナウイルスへの対応が続く中でも、ユースの環境活動、SDGs活動の灯を消さない！
今年度も、未来世代の活動をしっかりとサポートし、応援を続けます！

ご挨拶

平素は、環境行政及び地球環境基金事業にご協力賜り、御礼申し上げます。

現在、地球上では二酸化炭素等による気候変動や熱帯林の減少、生物多様性の損失、海洋プラスチックごみ問題など様々な環境問題が深刻化しており、生活や社会活動への影響を日々実感する状況になってきました。

こうした中、年明けから始まった新型コロナウイルスの国際的な感染拡大の影響を受け、今年11月にイギリスで開催を予定していた、地球温暖化対策について話し合う国連の国際会議(COP26)が2021年に延期されるなど、国際的な取組みにブレーキがかかる事態になりました。現状としては各国が協調して、命を守るため新型コロナウイルスとの戦いに全力を注ぐ必要がありますが、一方で、持続可能な開発目標(SDGs)の2030年の達成を目指す上で、環境保全を含めた社会的課題の解決への歩みを長く留めておくわけにもいきません。

我が国では、2018年4月に「第五次環境基本計画」を閣議決定し、SDGsの考え方も活用した「地域循環共生圏」が提唱され、各地で地域資源を最大限活用しながら、自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことで地域の活力が最大限に発揮されることを目指していますが、こちらも引き続き取組みを継続、推進していく必要があります。

これらの様々な取組みを推進していく上では、とりわけ次世代の担い手である「ユース世代」のみなさんの役割が非常に重要であり、新型コロナウイルス感染症の影響が継続している間も、引き続き環境保全の意識をもって生活し行動していただくことを切に願っております。

独立行政法人環境再生保全機構では、環境省とともに「全国ユース環境ネットワーク促進事業」を2015年度から実施しており、その一環として、「全国ユース環境活動発表大会」を開催しています。今年度は残念ながら、例年行っているような参加校が一堂に会して発表、交流する機会を設けることはできませんが、活動内容に関する発表動画を制作しエントリーしていただくことで同世代が行う活動内容を知り、気づきや学びを得る機会となるよう期待するものです。

皆様方におかれましては、本事業の趣旨をご理解いただき、積極的な参加をいただきますよう、お願い申し上げます。



独立行政法人環境再生保全機構

理事長 小辻 智之

全国ユース環境活動 発表大会 全国大会

第1回～第5回
アーカイブ

第6回大会の開催にあたり、第1回から第5回までの5年間の環境大臣賞など3賞のご紹介をします！

第2回 全国大会(2017年2月5日開催)

- 環境大臣賞
長崎県立諫早農業高等学校 食品科学部
- 環境再生保全機構 理事長賞
慶應義塾湘南藤沢高等部 有志団体 環境プロジェクト
- 国連大学サステナビリティ高等研究所所長賞
兵庫県立御影高等学校 環境科学部生物班

第4回 全国大会(2019年2月10日開催)

- 環境大臣賞
長崎県立五島高等学校 五島環境部
- 環境再生保全機構 理事長賞
岐阜県立恵那農業高等学校 花咲かみつばち倶楽部
- 国連大学サステナビリティ高等研究所所長賞
東筑紫学園高等学校 広谷湿原保全プロジェクト

第1回 全国大会(2016年2月14日開催)

※第1回大会は、国連大学賞はありません。

- 環境大臣賞
静岡県立静岡農業高等学校 松葉研究班
- 環境再生保全機構 理事長賞
京都市立伏見工業高等学校 マイクロ水力発電グループ

第3回 全国大会(2018年2月4日開催)

- 環境大臣賞
岩手県立遠野緑峰高等学校 草花研究班
- 環境再生保全機構 理事長賞
愛知県立佐屋高等学校 羽ばたけコールドック農法研修班
- 国連大学サステナビリティ高等研究所所長賞
和歌山県立田辺高等学校 田辺高校生物部

第5回 全国大会(2020年2月9日開催)

- 環境大臣賞
広島県立世羅高等学校 鯉米
- 環境再生保全機構 理事長賞
京都府立木津高等学校 ソーシャルビジネス研究班
- 国連大学サステナビリティ高等研究所所長賞
青森県立名久井農業高等学校 Treasure Hunters



〈第1回 環境大臣賞〉
静岡県立静岡農業高等学校



〈第2回 環境大臣賞〉
長崎県立諫早農業高等学校



〈第3回 環境大臣賞〉
岩手県立遠野緑峰高等学校



〈第4回 環境大臣賞〉
長崎県立五島高等学校



〈第5回 環境大臣賞〉
広島県立世羅高等学校

第6回 全国ユース環境活動発表大会

Web大会で開催決定！

高校生のみなさんが取り組む環境活動の
『発表動画』を応募してください！

発表動画
募集中！

『全国ユース環境活動 Web 発表大会』とは…… /

発表の場

- 『Web 発表大会』は、地方大会 **2020年12月**、全国大会 **2021年1月** を実施します。
- 日頃取り組んでいる環境活動を発表する「発表動画」（10分間以内）を制作して応募してください。
動画は、(会場での)大会のステージで発表するイメージで制作してください。
- 大会専用 Web サイトに動画をアップします。
Web サイトでの動画の閲覧（発表）、審査、講評、表彰をもって「Web 発表大会」とします。
- 発表動画は、後日 YouTube にアップして全国に向けて発信します。

ステージで発表する様子
(昨年度大会)



今年は、Web上の動画で発表

情報収集の場

- 『Web 発表大会』は、「オンディマンド」です。
オンライン、ライブ形態ではありません。
所属団体のメンバーが揃って発表動画を見られるように、『Web 発表大会』は公開期間内であれば、自由な場所と時間に Web 上で閲覧できる「オンディマンド」で実施します。
- 「オンディマンド」なので、ほかの高校の発表動画をじっくりと閲覧することができます。
各地方大会に出場する全高校の発表動画を閲覧できます。また、全国大会終了後は、全8地方大会に出場したすべての高校の発表動画を見ることができます。
- 高校生が投票！「高校生が選ぶ特別賞」の表彰もあります。
各地方大会出場のほかの高校の発表を閲覧後、「高校生が選ぶ特別賞」の投票をしてください。
これは、他の高校の発表を良く聞いて、特に意義が高いと思われる活動を高校生の視点で選ぶという目的で、「特別賞」をご用意いたしました。
「自分の高校以外」で、「一番いい環境活動だなあ」と思った高校に投票してください。

昨年度の参加者の声（高校生の感想）

- 10分間の発表じゃ足りないくらいの取り組みがたくさん聞けて、興味深いものばかりで楽しかった。
- 挑戦したいことがたくさんあるので、他の人が実践していることをとりいれて活動してみたいです。

交流の場

- 「応援メッセージ」で、ほかの高校と交流してください。
地方大会出場高校は、「高校生が選ぶ特別賞」の投票を行います。
その際、ほかの高校への「応援メッセージ」を添えてください。
ユース事務局より相手の高校にお届けします。
逆に、ぜひたくさんの高校から「応援メッセージ」ももらってください！

ガンバレ！



昨年度の参加者の声（高校生の感想）

- 分野や規模はそれぞれ違うが、SDGsという観点においては共通した素晴らしいものだった。
- 自分たちと同じように、環境について学び、改善に取り組んでいる高校生らと交流することによって、どんな場所でどんな問題があるのか、ということや、それに対してどのような活動が大事になってくるのかということを学ぶことができました。

地方大会 全国大会 共通

- <主催> 全国ユース環境活動発表大会実行委員会(環境省／独立行政法人環境再生保全機構)
 <後援> 読売新聞社
 <協力> 地方環境パートナーシップオフィス(EPO)、地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)、ESD活動支援センター
 <協賛> キリンホールディングス株式会社、協栄産業株式会社、SGホールディングス株式会社、株式会社タニタ

地方大会

各地方大会 12高校 出場
 (応募が13校以上の場合、事務局にて一次選考をします。)

🍀 開催日程 2020年12月1日(火)～12月14日(月) (各地方大会共通)
 ※上記の期間に動画の閲覧と投票を行っていただきます。

🍀 開催地方 8地方で開催

北海道大会

東北大会

関東大会

中部大会

近畿大会

中国大会

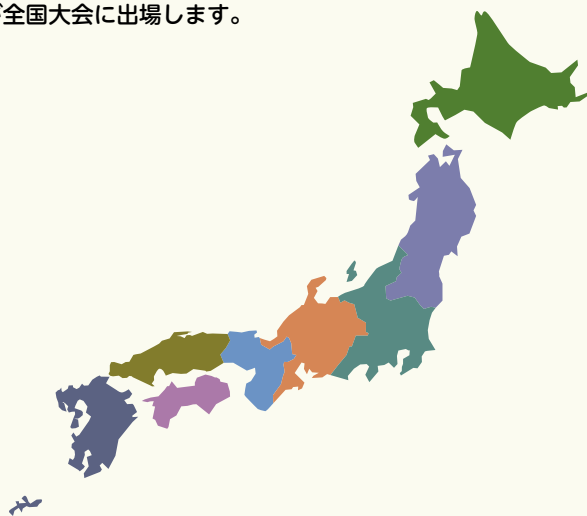
四国大会

九州・沖縄大会

各地方大会は12高校が出場。各地方大会で選出される代表2校が全国大会に出場します。

北海道： 北海道
 東北： 青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
 関東： 茨城、栃木、群馬、千葉、埼玉、東京、神奈川、新潟、山梨、静岡
 中部： 富山、石川、福井、長野、岐阜、愛知、三重
 近畿： 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
 中国： 鳥取、岡山、島根、広島、山口
 四国： 香川、徳島、愛媛、高知
 九州・沖縄： 福岡、大分、宮崎、佐賀、熊本、長崎、鹿児島、沖縄

※地方大会は、環境省地方環境事務所の所管する都道府県別に区分いたします。



🍀 実施内容 動画の閲覧(発表)、審査、講評、表彰をもって「Web 発表大会」とします。

大会
ホームページ
10月上旬
オープン!

全国ユース環境活動
発表大会で検索!

閲覧(発表)

大会開催期間中、各地方大会ごとに出場高校の発表動画を大会ホームページに掲載。オンデマンドで閲覧することができます。

審査

出場校による「高校生が選ぶ特別賞」の投票、「先生が選ぶ特別賞」の投票を行います。その後、審査委員による「審査会」を開催します。

講評

地方大会の審査後、Web上で審査委員による講評を行います。

表彰

各地方大会ごとに以下の賞を贈賞いたします。

地方大会最優秀賞

高校生が選ぶ特別賞

審査委員特別賞

先生が選ぶ特別賞

協賛企業特別賞

優秀賞

詳しくは、全国ユース環境活動発表大会『[大会ホームページ](#)』でご確認ください。

全国大会

全国大会 16高校 出場
(各地方大会 2校選出 × 8地方大会 合計16高校)

大会
ホームページ
10月上旬
オープン!

開催日程

2021年1月22日(金)～1月29日(金)

※上記の期間に動画の閲覧と投票を行っていただきます。

実施内容

動画の閲覧(発表)、審査、講評、表彰をもって「Web発表大会」とします。

全国ユース環境活動
発表大会で検索!

閲覧(発表)

大会開催期間中、全国大会出場高校の発表動画を大会ホームページに掲載。オンデマンドで閲覧することができます。

審査

出場校による「高校生が選ぶ特別賞」の投票、「先生が選ぶ特別賞」の投票を行います。その後、審査委員による「審査会」を開催します。

講評

全国大会の審査後、Web上で審査委員による講評を行います。

表彰

全国大会は、以下の賞を贈賞いたします。

環境大臣賞

環境再生保全機構理事長賞

読売新聞社賞

高校生が選ぶ特別賞

先生が選ぶ特別賞

優秀賞

応募要項

大会に出場するための 2 ステップ!

資料請求

step 1

まずは資料を請求してください! 詳しい資料をお送りします。本誌をお送りした際の送付状裏面の「大会資料請求用紙」にご記入いただき、メールかFAXにてお送りください。事務局より「応募のご案内」「応募用紙」等の資料をお送りいたします。

資料請求先 Email: youth@erca.go.jp FAX: 044-520-2192

step 2

応募

資料が届いたら、発表動画を撮影・制作し、必要事項を記入した応募書類とともに、大会ホームページからご提出ください。

応募締切

2020年11月20日(金) 18:00 必着

応募締切後、一次選考を実施します。地方大会出場団体を選考し、後日事務局より結果をお送りいたします。地方大会には各地方12～13団体、全国大会には各地方2団体、合計16団体が出場します。

応募資格

環境活動を実践する高校生等の団体

※全国の高等学校、高等専門学校(高等学年)、中等教育学校(4～6年生)の部活動、委員会、有志団体等。環境活動の実践者が高校生であれば応募可能。高校や所属団体を通じて応募してください(高校以外の環境活動団体や地域団体も可能)

募集内容

地球温暖化対策、脱炭素、生物多様性の保全、自然共生、資源循環など「環境」に関わる活動であって「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標達成にも資する活動

審査基準

自主性

着眼点

協働

改善度

発信力

発表動画 日頃の活動内容を全国に向けて情報発信しよう！

【重要】「発表動画って?」、「どうやって動画を制作したらいいかわからない」・・・

ご不明な点はお気軽に全国ユース環境ネットワーク事務局までお問合せください。
小さな疑問でも大丈夫です。スタッフが詳しく説明させていただきます。

< 動画制作のポイント >

❖ 審査対象は、「環境活動の内容」に関する発表です。

動画(映像)制作の技術を審査するものではありません。また、環境活動中の様子だけを収録した動画は、適正な審査を行えません。審査は、あくまでも日頃取り組んでいる環境活動の内容に関する発表を対象とします。

❖ 審査対象の活動期間は、今年度の特例を適用します。

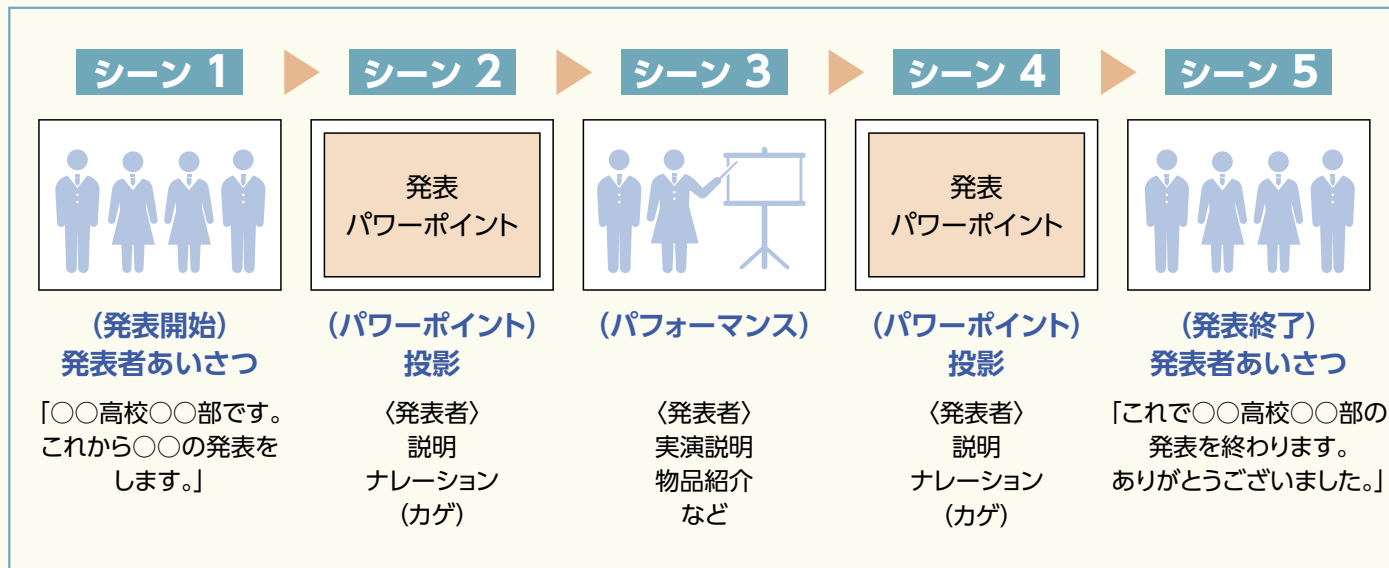
- 【応募可】 ①今年度の現役活動者が、今年度実践している活動
②今年度の現役活動者が、昨年度から今年度(2021年3月まで)に継続して実践している活動

【応募不可】 昨年度に終了した活動

上記の期間で実践している環境活動を発表する「発表動画」を制作して応募してください。

❖ 「発表動画」制作例 (あくまでも、参考の一例です。)

大会のステージで発表するイメージで動画を制作してください。



❖ 応募動画の規定 (以下にご注意の上、動画を制作してください。)

- ◆ 動画データ形式: MP4
- ◆ 動画時間: 10分間以内
- ◆ 動画容量: 特に制限はありませんが、あまりデータが重くならないようにしてください。
- ◆ 撮 影: 撮影は動画が横長になるように撮影してください。
※スマートフォンで撮影する場合、カメラを横にして撮影してください。
- ◆ そ の 他: 楽曲を使用する場合は「オリジナル曲」または「著作権フリーの音楽」としてください。
作品中の言語表現は自由ですが、日本語以外を使用する場合は日本語の字幕を挿入してください。

ご不明な点はお気軽に全国ユース環境ネットワーク事務局までお問合せください。

新型コロナウイルスへの対応が続く中、将来の社会や環境活動のフロントランナーである大学生が生活の変化や将来への展望についてどう考えているのか、というテーマで座談会を行いました。

【概要】

◇主催：全国ユース環境ネットワーク事務局

◇共催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

【参加者】

川井麻央さん（慶応義塾大学4年、ecocon実行委員会学生スタッフ）

廣木亮哉さん（東京都市大学4年、ecocon実行委員会学生スタッフ）

安藤令奈さん（お茶の水女子大学3年）

小林璃代子さん（横浜市立大学2年、横浜橋通商店街学生スタッフ代表）

川内美月さん（横浜市立大学4年、RCE横浜若者連盟）

◀参加者と事務局メンバー



大学生 SDGs 座談会 ～ with コロナの時代、これからの持続可能な社会を考える ～

テーマ① 新型コロナウイルス感染拡大の中、今抱えている悩み

- 川井：** イベントなどを開催しようとしてもメンバーが集まりにくい現状です。また友人と会うことがないので、刺激を受けて「頑張ろう」という意欲がわかず、モチベーションの維持も困難です。
- 廣木：** 研究をオンラインに切り替えたことで、研究室の仲間や教授と会う頻度が少なくなりました。日頃の活動も、ライブ配信などを試みました。企画を練ることは楽しいですが、ずっと室内にいと気分転換が難しいです。
- 安藤：** オンラインの活用が今後どこまで続くのかが同級生の間でも話題に挙がります。実際に、雑談や他愛のない話で生まれていたことも、完全にシャットダウンしてしまいました。
- 小林：** コミュニケーションが思い通りにいかず、今後どうなるかを考えています。大学3,4年でインターンや海外に行く希望もありましたが、行けなくなりました。オンラインの授業で学び続ける意欲がわきません。
- 川内：** 以前はボランティア活動の際に気軽に現地に足を運び、新しい活動のきっかけが生まれたりしました。今は団体の活動でもオンラインを利用していますが、実際に会ってわかる雰囲気なども感じづらいです。

テーマ② 「SDGs」や「持続可能な社会」についてどう思うか

- 川井：** コロナはすべての国が一体とならないと解決しない問題で、無意識のうちにSDGsの「誰一人として取り残さない」という考えが多くの人に植え付けられたのではないかと思います。
- 廣木：** 今回のコロナの影響で、学生団体や企業が取り組めるSDGsの「18番目のゴール」を見つけられる社会になったのではないかと思います。「良くない状況」を逆にとり、新しいチャンスにつなげたいと思います。
- 安藤：** 「自然と共存する」ことについて改めて考えました。新技術が開発・導入される中、それが果たして自然を傷つけないか、エシカルやサステナブルな経済活動であるかを考えることが多くなりました。
- 小林：** 私はSDGsについて考える機会がより多くなりました。「誰一人として取り残さない」の「取り残される人」は誰を指すかについても、今回のコロナで私自身が弱者の立場になったことで、改めて考える機会となりました。
- 川内：** SDGsとの向き合い方が変わり、常に軸にして考えるべきであると思いました。これまでSDGsは流行り物のイメージがありました。今後は、SDGsを、定規のように「自分を測るもの」として捉えたいと思います。

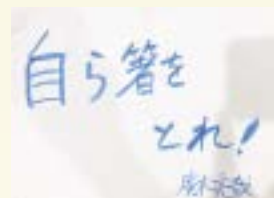
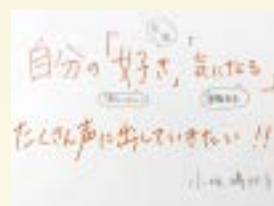
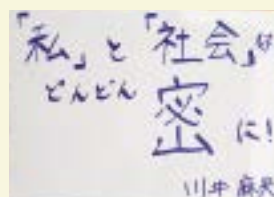
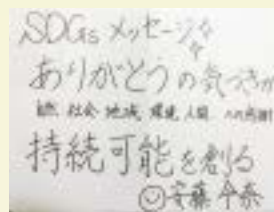
テーマ③ 大学卒業後の進路や目標は？

- 川井：** 就職は一般企業に決まっています。グローバルなデジタルインフラの整備にも携わり、その技術やノウハウを開発途上国で活かしたいと思います。常に変化する社会の波に置いていかれないかは不安です。
- 廣木：** 大学院に進むことが決まりました。将来は社会の役に立ち、地域の人たちに恩返ししたいと考えています。現在気象について研究をしているため、気象災害で被害に遭う人を減らしたいと思っています。
- 安藤：** 臨床心理で、公認心理士の資格を取りたいと思います。経済と医療の関係性を、一般の人にもわかりやすく解説できる専門家になりたいです。また、地域に根ざした仕事にも興味があります。
- 小林：** 地元の人と他地域の人を繋げる仕事をしたいと思います。旅行で訪れた場所に知り合いがいて自分の居場所があることが、コロナ禍でも心の拠り所となりました。今後、地域内外の人々が繋がれる機会や場を作りたいです。
- 川内：** 人と町に関われる仕事に就きたいと思います。訪れる人や住む人が生き生きとしていることが町の持続性に繋がれると思うので、オンラインを活用して、たくさんの人と関わりたいと思います。



大学生SDGsメッセージ

座談会の最後に、全国のユース世代に向けて、SDGs達成のための想い・メッセージをその場で作成し発表していただきました。



環境省からのお知らせ

GEOC（地球環境パートナーシッププラザ）は、環境省と国連大学が協働で運営している環境パートナーシップ拠点です。GEOCは、全国ユース環境活動発表大会を応援しています。

環境らしんばん

GEOCでは、国内最大級の環境情報サイト「環境らしんばん」を運営しております。本サイトでは、企業、自治体、NGO・NPO、企業、学校などの多様な団体から、環境・SDGsに関するイベント（セミナーなど）、公募キャンペーン、書籍やレポート（活動報告など）、インターン・職員募集などの情報を投稿できます。

幅広い情報の受発信に、ぜひご活用ください。



「環境らしんばん」 URL <http://www.geoc.jp/rashinban/>

環境再生保全機構からのお知らせ

地球環境基金はNGO・NPOの環境保全活動を支援しています

読み終わった本で環境保全活動に貢献しませんか？



「本de寄付」は本やDVDの買取金額が寄付金となり、NGO・NPOの環境保全活動に役立てられます。

①読み終わった本を段ボール箱へ

くくれるもの
書籍・コミック・CD・DVD、ゲームソフトなど

②「本de寄付」に申し込む

ホームページ、TEL、FAXからお申し込み下さい。

③送料無料で引き取り

ご指定の日時に配送業者が無料で集荷に伺います。

④買取金額が寄付される

ご寄付額を記載したお礼状を送付します。

<申し込み先>

TEL 044-520-9606 FAX 044-520-2192

「本de寄付」 検索

SNSでユース事業のほか、助成団体の活動、地球環境基金のイベント、講座、研修のご案内等を発信しています！

フォローをお願いします！

Instagram



twitter



事務局
より

第6回全国ユース環境活動発表大会開催決定！

今年は「Web 発表大会」形式で開催します！

詳しくはP2～5をご覧ください。

地方大会 2020年12月1日(火)～12月14日(月)

全国大会 2021年1月22日(金)～1月29日(金)

- <主催> 全国ユース環境活動発表大会 実行委員会
(環境省、独立行政法人環境再生保全機構)
- <後援> 読売新聞社
- <協賛> キリンホールディングス株式会社、協栄産業株式会社、SGホールディングス株式会社、株式会社タニタ

私たちは、ユースの環境活動を応援しています。

よろこびが広がる世界へ



「新型コロナウイルスへの対応が続く中でも、ユースの環境活動SDGs活動の灯を消さない！」

「発表動画」を撮影し、応募してください！
たくさんのご応募、お待ちしております！



全国ユース環境ネットワーク事務局